

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 筑波研究学園都市記者会
- 平成 29 年 2 月 13 日 同時配布



平成 29 年 2 月 13 日
国土技術政策総合研究所

河川堤防の実物大実験を公開 ～日本初！！ 実物大模型を用いた浸透破壊実験～

国総研では、河川の水位上昇に伴う浸透を原因とする河川堤防の決壊状況を確認するため、噴砂、漏水が生じる条件を意図的に設定し、実物大模型を用いた実験を実施します。

本実験では、高落差実験水路において、高さ 2.6m の堤防模型を設置します。河川水位が堤防天端近くまで上昇することにより発生する堤防への水の浸透や浸透破壊の前兆となる漏水、噴砂、堤防の変形といった現象を捉え、決壊に至る過程を観察します。

ここで得られた成果を新たな切り口として、今後研究を進め、浸透に関する堤防の技術基準の改定や堤防の弱点箇所の絞り込みに活用します。

記

1. 実験開始日時：平成 29 年 2 月 20 日（月）10 時（集合時間 9 時 30 分、雨天決行）
※10 時から約 2 時間かけて、設定水位となる堤防天端近くまで水位を上げていき、堤防が破壊するまで設定水位を継続します。
2. 場 所：茨城県つくば市旭 1
国土技術政策総合研究所 高落差実験水路（屋外）
3. 取材申込：公開は、報道機関の方向けに実施するものです。取材を希望される報道機関の方は、平成 29 年 2 月 17 日（金）までに別紙の取材申込用紙を用いて、ファックスでお申し込み下さい。定員は先着 30 名とします。
4. 集合場所：当日は、別紙にある国総研本館玄関横のビデオルームにお越しください。
5. その他：カメラ設置場所、見学場所は別紙を参照してください。カメラ設置場所は先着順です。当日の 8 時 30 分から設置可能です。設置を希望される方は事前に相談してください（三脚や電源は使用できません）。

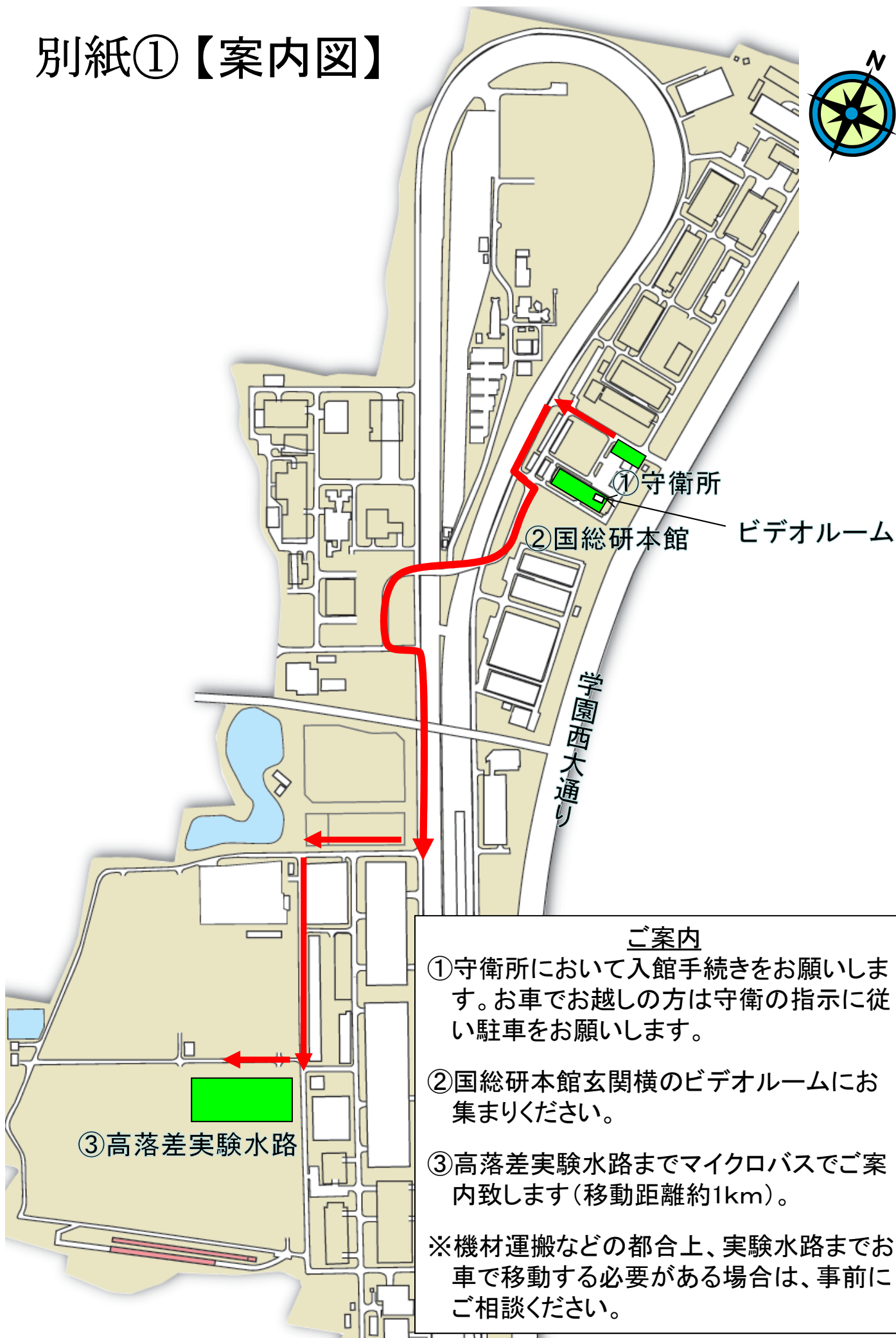
（問い合わせ先）

国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室

主任研究官 福島 雅紀（内線 3524）、研究官 笹岡 信吾（内線 3526）

TEL：029-864-2758 FAX：029-864-1168

別紙①【案内図】

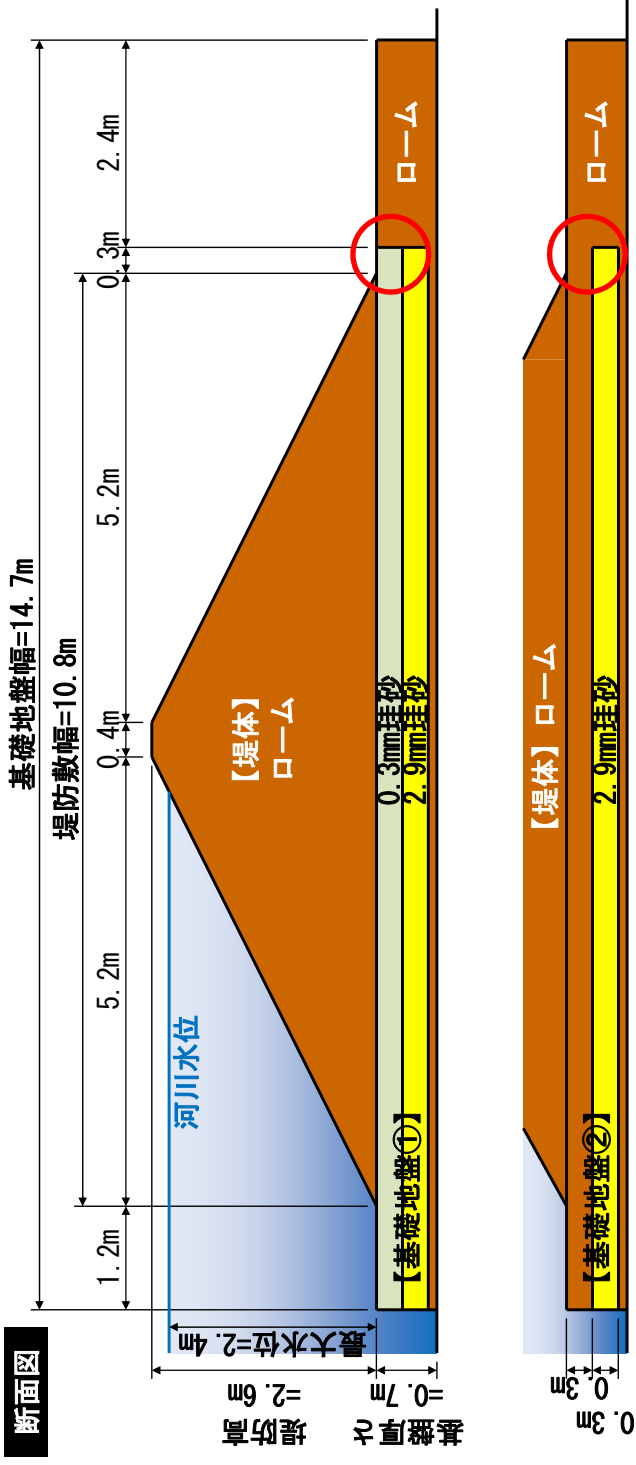


ご案内

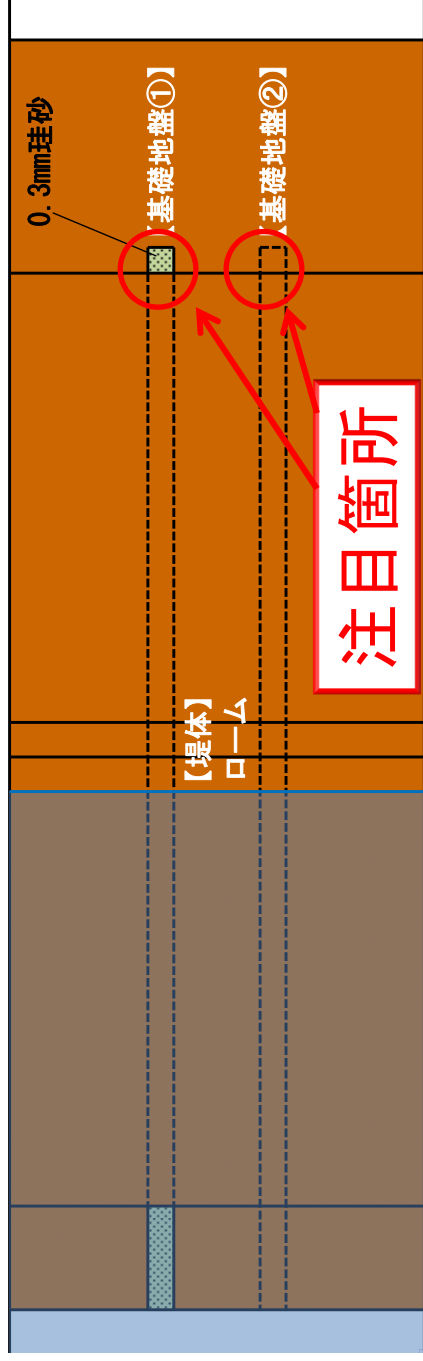
- ① 守衛所において入館手続きをお願いします。お車でお越しの方は守衛の指示に従い駐車をお願いします。
- ② 国総研本館玄関横のビデオルームにお集まりください。
- ③ 高落差実験水路までマイクロバスでご案内致します(移動距離約1km)。

※機材運搬などの都合上、実験水路までお車で移動する必要がある場合は、事前にご相談ください。

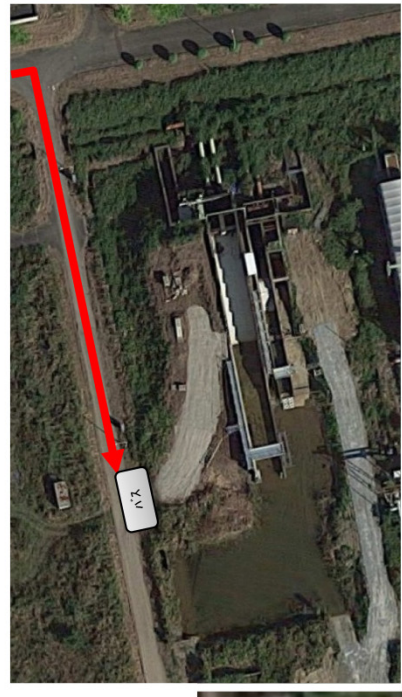
別紙②【実験模型概要】



実験メーシ



別紙3【現地概要】



F A X : 0 2 9 - 8 6 4 - 1 1 6 8

国土技術政策総合研究所
河川研究部河川研究室 福島・笹岡 行き

取材申込用紙

1. 御社名 : _____

2. ご所属 : _____

ふりがな

3. お名前 : _____

4. 人数 : _____ 人

5. ご連絡先 : 電話番号 _____

e-mail _____

6. その他 : _____